

学習内容報告書 フォーマット

学校名	関西大学北陽高等学校
授業者	花井英子・西田香矢子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

100年後の海へ ～私たちに、今できること～

1-2. 学年

高校2年生 2クラス（80名） ※海洋プログラムチーム5名は代表として「出前授業」を実施する。

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

保健：3単元「社会生活と健康」 ・ 特別活動【出前授業の実施】

1-4. 単元の概要

①環境問題について理解を深める

海洋汚染の原因は、国連海洋法条約の定義で6つに分けられている。その中の「陸からの汚染」「投棄による汚染」「大気からの汚染」について理解を深める

②海洋汚染を防ぐためにできることを探究する

海洋汚染に対する取り組みについて調べ「私たちにできること」を提案し検証する

③SDGsについて理解を深め「私たちにできること」を提案する

1-5. 単元設定の理由・ねらい

1. 環境問題について理解を深め、海洋汚染の原因を「自分ごと」として捉え「わたしたちにできること」を発信できるようになる。

- ・保健の授業内で環境問題について学ぶ
- ・「海洋問題」を解決する方法を探究する

2. 啓発活動：「海」の魅力を発信し「海」を守りたい仲間を増やす。

「出前授業」の実施【年に5回程度】

- ・大阪湾 ～アマモ場再生～
- ・沖縄 ～サンゴ・マングローブ～ ※新型コロナウイルスの影響のため実施できませんでした。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・海洋問題を身近な問題と捉え、行動できる。
- ・海洋問題を解決する具体的な改善策を提案できる。
- ・100年後の海をイメージ、「豊かな海」を守ることの意義を伝えることができる。

1-7. 単元の展開（全10時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
4時間	①大気汚染と健康 ②水質汚濁と土壌汚染 ③健康被害の防止と環境対策 ④「SDGs」より研究テーマの設定	教科書を用いて、環境問題について知識を深めさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題によって起こる健康被害 ・身近な環境問題と地球規模の環境問題 ・環境問題が起こる原因と対策 教科書：「現代高等保健体育」大修館書店 iPad：「ロイロノート」
4時間	<ul style="list-style-type: none"> ・探求型学習 ・情報収集・整理 ・課題の発見 ・「環境にやさしいライフスタイル」を提案する 	<p>グループが興味を持った内容とSDGsを関連づけさせ、探求テーマの設定を行わせる。</p> <p>グループワークでは、異なる意見や考えがあるため、メンバー内で互いを認め、協力しなければ活動は進まない。その都度、教員や外部講師からの指導が受けられる環境を整える。</p>
2時間	<p>研究発表</p> <p>海洋問題を解決する上で重要なことは、一人でも多くの人が、海洋問題を身近なものと捉え、将来の海のために日常生活を見直すことである。</p> <p>グループで提案した「環境にやさしいライフスタイル」を外部にて発表するための、パワーポイント、資料を作成する。</p> <p>地域イベント参加・発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アマモサミット in 館山に参加 ・大阪湾フォーラムに 	<p>校内発表</p> <p>1班を選出し「海辺の自然再生・高校生サミット」で発表させる。</p> <p>専門家よりアドバイスをいただき、今後の課題を発見させる。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

持続可能な社会の実現に向けて、地球が抱える問題を「自分ごと」「日本ごと」「世界ごと」と捉え、100年後の海のために「わたしたちにできること」を提案できるようになる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>探求学習「グループワーク」</p> <p>前時の学習をふまえ、SDG s 14 とその他の目標の中から、グループ興味を持てる内容と関連づけ、探求テーマの設定を行う。</p> <p>15 班のテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『海の豊かさを守ろう』 ・『ホッキョクグマと環境問題』 ・『海ゴミが海に及ぼす影響』 ・『地熱発電の有用性』 ・『ウニと海の未来』 ・『海水の正体とは』 ・『リサイクル率』 ・『世界の人口増加と海洋ゴミから海を守る』 ・『きれいな海へのサンゴ礁』 ・『ゴーストフィッシングの解決策と問題点について』 ・『プラスチックが与える環境問題』 ・『サンゴ礁の現象について』 ・『海にゴミを捨てるとどーなるの？』 ・『工場の水質汚染について』 ・『私たちのゴミによる海への被害』 	<p>○本時までの内容を確認させる《知識・理解》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題によって起こる健康被害 ・身近な環境問題と地球規模の環境問題 ・環境問題が起こる原因と対策 <p>私たちの生活が環境問題に、大きく影響していることを理解させる。</p> <p>○テーマの設定《関心・意欲・態度》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班長会議 <p>それぞれの班のテーマが重なることのないように、グループの意見をまとめ班長会議を実施する。</p> <p>意見を出し合い、テーマが適切であるか考えさ、変更も可能であることを伝える。</p>

<p>探究学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・整理する <p>NPO法人環境教育技術振興会/NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター 岩井氏よりアドバイス指導を受ける。</p> <p>株式会社 Muffin Top 島袋 優子先生よりアドバイス指導を受ける。</p> <p>・「環境にやさしいライフスタイル」を提案する。</p>	<p>○グループワーク《創意工夫》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探求型学習 <p>(1) 課題の設定 課題の検討⇒問題点を考えさせる。</p> <p>(2) 情報の収集、整理分析 参考文献、データを収集させる。</p> <p>(3) 結果をまとめる 発表資料の作成：ロイロノートにて情報交換、資料を作成させる 異なる意見や考えがあることを理解させ、メンバー内で互いを認め協力できるようにアドバイスする。</p> <p>○グループワーク《創意工夫》 100年後の海のために「わたしたちにできること」を提案できるようにさせる。</p> <p>すぐには始めることができる活動が提案できるようにアドバイスする。</p>
--	--

3. 今回の活動の自己評価

<p>海から離れた地域に住む私たちにとって、「海」は遠い存在で無関心であったこと、しかし「海」の美しさを永遠と認識している人が大半であることを再認識する活動となった。</p> <p>北陽高校は3年間活動を継続しているが、申請した内容に近い形で実施できたのは本年度のみである。短い期間ではあったが、学習前から「海」への興味・関心を持っている人が多いこと、この学びを通じて「海を守りたい」と考える人が増えることを実感し、海洋教育が未来を担う子どもたちにとって大切な学びであることを確信した。</p> <p>持続可能な社会の実現に向けて「わたしたちにできること」は、地球が抱える問題を「自分ごと」として捉え過ごすことである。しかし、海、地球を守る活動と言われると難しく感じ一歩を踏み出すことができない人は多い。そのような中で、今回の活動を通じて、小さい子どもから高齢者まで、多くの方に「わたしたちにできる」ことを気づいていただくことができた。今後も、「わたしたちにできること」は難しいことではなく、日常の中の環境にやさしい行動こそが「海」を「地球」を守ることに繋がっていることを伝え、100年後だけでなく200年後、300年後の未来に豊かな海を届ける活動を継続していきたい。3年間の活動は教員、生徒一同にとって希望あふれる素晴らし活動となった。</p>

4. 今後の課題

海洋教育を継続するための予算である。高校の授業に総合学習が導入され時間確保は容易できるようになった。しかし、海洋に関しては「海」での実習が好ましい。「海」離れた地域に住む、私たちにとって活動費の捻出は重大な課題である。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記事項なし

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。